

立命館大学文学部卒業論文題目

哲学・倫理学専攻

音楽聴取における想像力

井谷 茜

スポーツとは何か

犬塚 勇稀

～勝利主義の中にあるスポーツ～

川上 里菜

人間と動物がより良い共存社会を生きたるために

河本 大聖

認識から考えるクオリア問題

河本 大聖

～リアルとバーチャルの区別～

河本 大聖

ライプニッツ哲学における『二四の命題』の位置

河本 大聖

づけ

川本 豊

～アルノーとの書簡を通して～

川本 豊

社会言語学の思考

坂田 茉優

～性別によることばの違いを例に～

坂田 茉優

キリスト教における道徳についての考察

高木 玲奈

一卵性双生児の性格の差異について

平野紗友理

スポーツにおける選手と指導者の関係

百田 京平

レヴィナスの存在論

山口 由莉

～繁殖性の概念をいかに捉えるか～

山口 由莉

他者と私・内と外について

大場 雅子

個人は社会においていかに存在しうるか

～主体と関係の共存に関する考察～

植田 成紀

カント哲学における他者認識問題

木村 哲也

「私」という実存者のあり方

熊澤 唯

最初

任田 拓央

「非存在」の追究

堀内裕美子

「カタリ」と「問」

松谷 頼人

現代社会における「生産」「消費」と人々の

山田和佳奈

「価値観」

山田和佳奈

行為の主体とその自由について

山田和佳奈

～アリストテレスにおける魂から～

鷺田 靖久

権力行使の正当性とその限界

鷺田 靖久

～ロールズ『正義論』の考察を通して～

石野田真之介

クリプキにおける言語の規則と他者

桂 昇吾

生命工学による人体の部品化についての倫理的

本津 慧人

考察 ヒトゲノムと人権

本津 慧人

R・M・ヘアの道徳的判断

本津 慧人

～普遍性・指令性・優越性についての考察～

伊藤 優貴

カント自由論の批判的検討

伊藤 優貴

～「基礎づけ」と「実践理性批判」

伊藤 優貴

との比較に見る～

岩見 祐哉

善と悪はどのようなものだったか

～ニーチェにおける善悪の歴史から～ 幸保 琴子

責任に必要な自由とは何か 佐原 哲文

ルソーの『社会契約論』にみる国家の理想形態と

市民の果たすべき役割 島田 誠也

ヒュームの社会契約説批判の検討 中谷 吉就

人格的自由のための家族の意義

中谷 吉就

～ヘーゲルの『法の哲学』を手がかりに～

星屋 優真

ウォルツァーの正義論における不正義論の意義

星屋 優真

グローバルな分配的正義

金子 真也

～ロールズ『万民の法』とその批判者たちを

通じて～

小泉 佑太

企業の社会的責任についての考察

小泉 佑太

人の死と尊厳の関係性について

下村 華加

～『自死という生き方』からみる自死の意義～

高橋 悠介

リベラル・ナショナリズム論とその展望

高橋 悠介

出生前診断における遺伝カウンセリングの限界

西原 巧実

フェミニズム倫理学の意義と限界

森田 有紀

～事例研究を通して～

森田 有紀

西田、ベルクソンから考察する生命哲学

山内 康祐

吉田 遼二

学校における規律・訓練的な権力についての考察

—ミシェル・フーコー『監獄の誕生』を

手がかりに—

稿本 詠

WeとしてのIがもつ可能性
やる気のある自分を取り戻す

田中 千夏

—インナーチャイルドへのアプローチの観点から

ドウルーズの「発生」におけるスピノザ主義と

ヒューム主義

濱中 健太

あるがままの自分を受け容れること

中川 肇

精神病の哲学的理解と彼らの提示する問題

ありのままにいること

中村 歩未

同じ人間であるということ

平野 暢司

「I am OK, You are OK.」な生き方を指して

向井 香穂

教育人間学専攻

音楽とは何か

金山 秀士

苦しみと成長の関係について

森田 春希

—私的考察—

中学・高校時代の生きづらさに関する研究

石田はるか

野球と人間形成

矢田 恵大

剣道と人間形成

石田 裕基

依存とともに人間関係を生きる

山本 啓太

青年期の複雑な心の理解と心身の健康に関する

稲富 碧

肯定的評価を受けた際の感情について

瀧 麻亜子

研究

梅村 響子

E・H・エリクソンの「心理社会的発達理論」
から見る人格形成

平田 空大

「批判的思考の使用判断に及ぼす目標と文脈の効

岡田 悠平

寺院・僧侶のカウンセリング的役割について

藤田 真依

果」の再考及びそれにおける文化的影響の検討

岡田 悠平

自立するということ

前田 未真

幸せのために学校教育ができることは何か

菊野 勇樹

箱庭療法における制限について

山下 敏宏

インナーチャイルドを自己理解に導入する意義

佐野 優華

思いやりについて

山元 真央

子どもが自立するために養育者の期待とどう向き

鈴木 麻祐

ゲームがもたらす両面性

石田 寛樹

合うのか

立命館大学文学部卒業論文題目

『千と千尋の神隠し』論

—「10歳」という視点からの考察—

稲付 祥子

神戸市東灘区におけるだんじり祭と子どもの

精神的成長

井上崇太郎

児童文学に描かれた「離婚」

—子ども読者への影響—

江村 美黎

『レ・ミゼラブル』にみる人間の「更生」の可能性

大橋 佳恵

スポーツからの学び

—10年間のハンドボールの経験を踏まえて—

織田 夏弥

どうして母親は強いのか

勝木 亜向

「老婆」たちはどう生きるか

—「ハウルの動く城」を手がかりに—

北村祐実佳

変遷するシンデレラ像の人間学的意味

熊川 紗貴

青年期におけるパーソナリティ形成の考察

—「魔法の宅急便」を手掛かりにして— 小林菜津子

対象喪失と子どもの成長

—アンデルセン童話を手掛かりにして— 三田 好恵

アニメキャラクターやランドセルの色に見る

女性のジェンダー観の変遷 中村 優希

教材としてのマンガの可能性

—「ONE PIECE」を手掛かりにして— 平野 友秋

アニメ聖地巡礼における「巡礼者」とアニメ世界

との関係性 松原 正直

留学体験と自己変容

—岸見／アドラーを手掛かりに— 室木 麻希

- 楳図マンガからみる「こわさ」 吉岡 宏祐
 語彙が社会的思考に与える影響 阿多はづき
 自尊感情の視点から考える生きやすさ 伊藤 柚実
 雰囲気というコミュニケーション 稲森 千明
 ↳教育・指導における身体という観点から
 プレッシャーがスポーツパフォーマンスに与える 今川 夏美
 影響 大崎さやか
 科学は何のためにあるのか 越智 萌日
 無意識の笑い 角地 翼
 ↳調和・不安・配慮からの解放 川勝 美里
 子どもにとつての身体活動 島田 健杜
 ↳スポーツによる心の回復 田邊 愛理
 魂で語り合う 土屋 海沙
 ↳身体を介した共感の体験から
 人が生きる意味を考える 仲 沙紀子
 ↳存在、プロセス、痕跡の観点から 中村 美穂
 J-POPにおける良い歌とは何か 本田 小都
 ↳「ことば」の観点から考える 松尾 郁花
 集団意識とアイデンティティの関係性からみる 土屋 海沙
 「個人」の在り方 近藤 沙紋
 かけがえない体験 山本 理沙
 ↳贈与と交換から考える 山本 理沙
 信じるものが導くもの 山本 理沙
 幸福とはなにか 山本 理沙
 怒りと怒りのパフォーマンス 山本 理沙
 ↳教育現場から考える 山本 理沙
- 自分らしさへの感情の作用について 松村 彩良
 ↳恥と他者 松村 彩良
 人が放つ輝き 森川 怜
 ↳相互に影響しあう人の魅力について 森川 怜
 学童期における親と子の関わり方に関する一考察 浅見 歌歩
 ↳自己肯定感を育てる支援 浅見 歌歩
 学童期におけるインクルーシブ教育についての 一考察 浅見 歌歩
 ↳海外での取組と自身の体験を通して 今井 満
 居心地の良いクラスをつくりあげるために 岩見 祐希
 ↳中学校段階におけるピア・サポート活動に焦点を 岩見 祐希
 当てて 岩見 祐希
 思春期の危うさと可能性 奥村 祐介
 ↳中学校における教師の生徒との向き合い方に視点 奥村 祐介
 を当てて 奥村 祐介
 経済的困難に起因する子どもの学力格差の現状と 柄澤悠太郎
 支援 柄澤悠太郎
 ↳青少年活動センターにおける中三学習会の活動を 柄澤悠太郎
 通して 柄澤悠太郎
 家庭に課題を抱える児童・保護者支援に関する 一考察 佐藤百合愛
 ↳学童期における児童虐待に焦点をあてて 佐藤百合愛
 近藤 沙紋
 思春期の子どもをもつ親の葛藤と変容 佐藤百合愛
 ↳中学生の親子関係に焦点をあてて 佐藤百合愛
- 日本におけるインクルーシブ教育のあり方に関する 一考察 鈴木美緒里
 ↳子どもがつながり合う学級づくりのために 鈴木美緒里
 思春期の問題行動から問い直す 鈴木 実里
 乳幼児期の愛着関係 鈴木 実里
 ↳自己肯定感を手掛かりに 鈴木 実里
 挫折体験を経た人間形成 鈴木 実里
 ↳スポーツ活動におけるレジリエンスの視点から 鈴木 実里
 人はなぜ学ぶのか 谷崎 花恋
 ↳地理教育の実践を通じた一考察 谷崎 花恋
 高等学校野球部の指導方法に関する考察 茶井 亮貴
 ↳選手の視点から 茶井 亮貴
 教育現場における競争を問い直す 富田 光貴
 ↳未来を見据えた自己実現のために 富田 光貴
 「子どもと向き合う」とは 前田 彩夏
 ↳BBS活動で出合った少年たち 前田 彩夏
 不登校支援から考える高等学校教育の在り方 山奥 康平
 ↳子どもの多様な成長過程を認める教育とは 山奥 康平
 山本 理沙
 大学と高校をつなげる「学ぶ姿勢」 山本 理沙
 ↳一日中での学習経験を通して 山本 理沙
 LIU Yulin
 日本文学専攻 山本 理沙
 万葉集三七二三番歌について 中野 悠哉

- 『古事記』一番歌における「垣」について
田原佳奈穂
- 『万葉集』東歌伊豆国歌について
藤井 力
- 白が持つ観念からみた倭建命の人物像について
HONG Seungpyo
小野小町と夢の歌
島倉 達也
- 『徒然草』第一三九段における「若楓」の考察
石山 千咲
- 『徒然草』における兼好法師の仏教観
今城 風花
- 『徒然草』における「想夫恋」の解釈をめぐる
菱川 瑤子
- 『更級日記』における「夢」とその役割
松本日向子
- 鴨長明における極楽往生への志向とその不安
森川 尚紀
- 『徒然草』における「目さむる心地」から見る
兼好の「旅」観
米田 若菜
- 『雨夜談抄』に関する考察
安間 千紗
- 『落窪物語』における一夫多妻制批判について
稲葉 亜紀
- 『行成章段』から見る『枕草子』作者の意図
大村 美扇
- 散佚物語『しらら物語』の研究
岡村 里緒
- 『源氏物語』における「御簾」の考察
鐘ヶ江悠里
- 『枕草子』における「ちご」について
北田 美涼
- 平安女流和歌集の研究（語彙から見た「清少納言集」を中心に）
久保太加良
- 『松浦宮物語』における「戦」の考察
佐藤 洸
- 『讃岐典侍日記』論
高橋 優作
- 『枕草子』「舞は」章段について
堤 真由子
- 谷崎潤一郎「陰翳礼讃」にみる東西文化
益田 明德
- 宮沢賢治「水仙月の四日」論
安達友理香
- 佐藤春夫「西班牙犬の家」論
伊東 梨紗
- 芥川龍之介「蜘蛛の糸」論
井上 敬介
- 樋口一葉「たけくらべ」論
有働万里子
- ―視覚的効果・聴覚的効果について―
大堀 圭介
- 江戸川乱歩「芋虫」論
萩原 幹
- 朝井リョウ「桐島、部活やめるってよ」考
久保 宏樹
- 志賀直哉「痴情」論
久保 祐介
- 三島由紀夫「金閣寺」論
甲田 輝沙
- 内田百閒「冥途」より「道連」
高橋 沙恵
- 谷崎潤一郎「痴人の愛」論
田上 慎生
- 坂口安吾「統戦争と一人の女」論
内木 綾音
- 中城ふみ子「乳房喪失」を主眼として
『三四郎』における「近代女性観」について
長濱 利旺
- 夏目漱石の小品研究「変な音」を中心に
日名子太一
- 芥川龍之介「藪の中」論
藤本 洋平
- 太宰治「ヴィヨンの妻」論
船岡 龍幸
- 川端康成『女であること』論
望月 咲帆
- 夏目漱石『琴のそら音』論
山田 美緒
- 三島由紀夫「雨のなかの噴水」論
松山まど可
- ―作品を読む―
- 中上健次「一番はじめの出来事」
―「語り」という視点から―
天野 拓哉
- 「山椒大夫」論
伊藤 優
- 大江健三郎「見るまえに跳べ」論
―強者・弱者の関係性について―
梅垣 幸拓
- 坂口安吾「桜の森の満開の下」
―男の「退屈」という観点から―
萩原 千里
- 太宰治「皮膚と心」
―「吹出物」がもたらしたもの―
曾川 美夏
- 開高健『パニック』論
―ネズミの大群と人間の群れに着目して―
保 和毅
- 『少年アリス』論
―「扉」の奥の「卵」について―
徳山日向子
- 谷崎潤一郎「少年」論
―「私」からみた「光子」の変化―
中井 紗希
- 『刺青』論
―物語における刺青の役割について―
野口茉莉子
- 『もののけ姫』論
―「生きる」というメッセージの意味
林 慧子
- 内田百閒「件」「短夜」にみえる民間伝承
―作品成立への影響を中心に―
松原 大介
- 江國香織の作品における食描写の比較と考察
―「おそ夏のゆうぐれ」を中心に―
森島 愛
- 梶井基次郎「檸檬」論
濱野 泰成
- 宮崎駿監督『千と千尋の神隠し』の魅力について
岡村 綾奈
- 太宰治「皮膚と心」論
秋葉もも佳

- 宮沢賢治「注文の多い料理店」論 下保 汐里
 太宰治「きりぎりす」論 北村 麻衣
 三島由紀夫「午後の曳航」論 桑門 理々
 柴田翔「ロクタル管の話」論 豊島 綾乃
 —象徴としての「虚像」について—
 川端康成『眠れる美女』論 那谷 美優
 —「魔界」の構造—
 中勘助「銀の匙」論 福井 優花
 —作品の背景が教育的場面に与えた影響について—
 俵万智『サラダ記念日』における短歌連作の構造について 真武 奈生
 杜子春の母親の性格と心理分析 丸 裕一郎
 江戸川乱歩「芋虫」論 安河内麻友
 椎名誠と昭和軽薄体 大河原康平
- 日本文化情報学専攻
- 浮世絵と庶民信仰
 —金太郎絵における赤色と抱瘡絵をめぐって— 小林香那子
 浮世絵における空間表現の技法 石田 純也
 江戸から明治期における歌舞伎劇場の変遷 道津 えみ
 『春日権現験記』における作成の意図と「神」に
 対する表現について 西村のぞみ
- ガラスとビニール
 —唐十郎『ビニールの城』における特色と目的— 新井 静
 近世文学における鬼の姿 池西 和貴
 崇徳院怨霊と鎮魂 大場 千裕
 手長足長のイメージの変遷とその意味 小谷菜穂子
 能「鞍馬天狗」と影 近藤あずさ
 歌舞伎「奥州安達ヶ原」における三段目と四段目
 の変遷 柴田 亮輔
 鬼とは何者なのか 菅 恵梨
 『道成寺』から見る能装束 中臣 真菜
 近代以降の天狗像の変遷 畠中沙英子
 二代長谷川貞信研究 三井 基史
 弁慶と浮世絵 宮崎 紗帆
 戦いにおける英雄像の変遷について 米澤 美月
 オノマトベにおける有声音と無声音による感覚的
 な意味の違いについて 荒木千紗都
 新聞における略語の使用について 太西 浩之
 新語・流行語の使用の推移 岡田 夏奈
 大学生の自称詞・両親の呼称について 勝 夏海
 プロ野球における選手応援歌のテキスト分析 久保 愛
 コーパスを活用した格助詞「へ」と「に」の分析 川本 楓
 新聞広告におけるキャッチコピーの語彙調査 川本莉々子
 幼児向け絵本におけるオノマトベの研究 工藤 万葉
- 形容詞「深い」の意味拡張のプロセスについて 坂井 有希
 笑いを表すオノマトベの研究 櫻間 千晴
 女性の話し言葉における文末表現 三本杉由衣
 日本人学校校歌の歌詞について 鹽見 佳奈
 『コドモ』の表記のゆれに関する研究 末房 啓汰
 新常用漢字の機能度について 伊達麻佑子
 外来語「データ」とその類義語比較に関する研究 原田 南
 坂口安吾の文体的特徴に関する研究 山内 綾
 コーパスを活用した「ように」と「みたいに」
 の分析 渡辺 佳世
 宮沢賢治「銀河鉄道の夜」の変化 奥田 直浩
 『千と千尋の神隠し』の魅力 石澤 優
 「四谷怪談」の再生産性に見る〈恐怖〉の変容 井上 なな
 ボーカロイドから見たポップカルチャー 小野 真夢
 「忠臣蔵」映画における「伝統」と「新しさ」 河野みづ希
 柿喰う客『無差別』にみる虚構性 川人 早貴
 『とりかへばや物語』における女君の心情と
 女性観 清水美綺乃
 明治神宮競技大会に見るスポーツの政治利用 仙田 幸久
 戦時下における化粧品広告の役割 中澤 千夏
 丙午迷信の拡大とジェンダー 西堀 侑紀
 巖谷小波『日本昔噺』と改訂本の比較 伊藤 彩香

公共図書館における民間企業による運営

―多賀城市立図書館の事例を中心に― 佐藤 夏輝

漢字学習におけるタブレット端末の有効性

―外国人を対象として 白柳 飛翔

滋賀県北部地域における図書館を使った地域活性化の可能性

浅居 央

資料保存スペースの狭隘化とデジタル資料への転換

石原 慎也

公共図書館における無形民俗文化財の保存と提供

井上 央子

公共図書館における児童サービスへの電子絵本の活用の可能性

内田 佳那

インターネットの普及による報道内容の変容

―電子新聞を中心に 大井 菜緒

視覚障害者を対象とした絵本読み聞かせ支援のための電子絵本の有用性

―「視覚障害者のための絵本読み聞かせ音声支援システム」を例に― 大山 詩織

デジタルアーカイブを活用した公共図書館の可能性

―映像保存の観点から 片山奈帆子

電子出版の販売手法からみた出版メディアの変容

河戸 茉由

日本の公共図書館におけるYA(ヤングアダルト)サービス

―期待される教育効果とサービスの発展― 川前 晃子

雑誌読者の変化とデジタル雑誌の可能性

紀氏奈津美

京都市における図書館関連施設のオンライン閲覧

目録の整備に関する考察 福永優里菜

絶版のない世界

―出版コンテンツの利用と保存の最適化を目指して 藤原 珠美

電子図書館における著作権問題

―孤児著作物に焦点を当てて 與那覇政輝

日本史学専攻

葛野泰氏の信仰について

前田 祐真

平安時代における母后について

植野 敦子

平安初期における皇統意識について

小林 蒼舞

日本古代における仏教受容

―敏達期から推古期の蘇我馬子の外交― 太良保乃香

古代における温泉の研究

千草 幸大

八世紀における王権と伊勢大神宮寺及び伊勢斎宮

辻 昌享

古代の赦について

芳地 優花

天平元年における班田収受の本格実施について

米多 真希

吉凶判断からみる平安時代の思想変遷

中世における強訴とそれに対する政権の対応

吉凶判断からみる平安時代の思想変遷 CUI Hao

「良懷上言」をめぐる日明関係

―征西將軍宮懷良親王と洪武帝― 出口虎太郎

信西入道とその子息における考察

―高階重仲女と紀二位朝子の子息達を中心に― 早瀬 まや

日蓮と鎌倉幕府の仏教思想

―日蓮の弾圧理由の視点から― 宮崎 正往

京都の奇祭、牛祭の起源と摩多羅神

―『都名所図会』と『輪王寺摩多羅神曼荼羅』を手掛かりに 神田 真学

源実朝の將軍像

―実朝関連文書の検討を通して 重田 麻友

北条氏発給文書に見る北関東と駿河東部への関心

―河東一乱から武田氏滅亡まで 中島 曜子

安政南海地震の伝承行動にみる情報と経験の蓄積

―紀伊水道・土佐湾岸地域を中心に 永井 実桜

伊勢貞丈の故実観における小笠原流との差異化

―『家流問答』と『貞丈雜記』の分析を中心に 前原陽南乃

伊達政宗の藩政

―慶長地震と慶長使節とのかかわりを中心にして 吉永 眞子

浮世絵春画からみる近世の性的意識

地域鑄物師の特性と真継家との関係性 西 快

宝暦事件に関する一考察

―幕政史における朝権回復運動として 仰 美津穂

南部地方の伝統芸能と時代背景について

浅見 和貴

岩津明香里

近世城郭に関する一考察

—篠山城を中心に—

上神 智弥

学問吟味及第者における一考察

—対ロシア関係をめぐって—

児玉 大地

近世における宇治茶師

—茶師の地位と役割の一考察—

佐竹 未風

黄表紙にみる安永期江戸町人の問題関心

—恋川春町『金々先生栄華夢』を題材として—

柴田 彩瑛

浮世絵の流通過程をめぐって

—寛政暦作成とその影響—

西園 宏樹

側用人の権力伸長に関する一考察

—高橋至時と間重富を中心に—

吉武 美樹

大阪における平和博物館の今日的意義

—ピースおおさかをめぐる動きから考える—

齊田 大輝

一九三〇年ロンドン海軍会議におけるロバート・クレイギーの役割について

—内謁見を中心に—

佐々木 葵

明治期のお雇い外国人に対する待遇の変容

—要職と内省のはざままで—

由井 薫子

モスク建設から見る「国際都市」神戸の発展

—河野 佑佳—

河野 佑佳

明治陸軍官僚制の形成

—天皇大権を巡る相剋—

木多 悠介

二十世紀末における日本の競馬観

—『書斎の競馬』を中心に—

橋本 憲人

大正前期における新聞論説の比較研究

—大阪毎日新聞を中心として—

藤本 拓哉

慰問雑誌から浮かぶ兵士の想い

—『戦線文庫』と『陣中俱樂部』の投稿欄から—

村上 拓也

満州移住協会の活動についての考察

—同協会刊行物を中心に—

川村 友哉

対日占領方式について

—なぜ直接軍政から間接統治へ変更されたか—

山岸 翼

近現代の自動車政策について

—自動車製造事業法と国民車構想を中心に—

遠藤 一樹

第二次世界大戦における特別攻撃隊員の心理について

—昭和戦前期内務官僚の神道思想と道義国家—

栗林 裕也

京都における旧制高校的なるもの

—第三高等学校と三高生像に関する一考察—

下大園光輝

女性の戦争体験と農村文化運動

—山代巴の「民話」と読書サークル協議会「みちづれ」を中心に—

内藤あゆき

藤澤親雄の国際観

—「国際主義」「国際的民本主義」から「人類の祖国」日本へ—

中井 悠貴

戦前の修身教育・教育勅語の効果

—日本固有の道理と結びつく諸思想と教育—

信本 裕哉

石山合戦開戦の要因について

—織田信長の茶の湯と政治—

今泉 公輔

中世における人身売買について

—河内路の軍事的性格—

尾崎 貴大

戦国期大友氏と足利将軍の関わりについて

—義昭御内書からみる小早川家と幕府財源—

片岡 佑太

織田信長の望んだ政治的立ち位置について

—戦国時代における軍隊編成について—

志手 孝敏

細川、三好政権期における摂津国人の動向について

—ある「歴史像」ができる時—

長坂 公輔

ある「歴史像」ができる時

—伊藤痴遊における大浦慶像の形成を中心に—

西田 貴博

旧家臣団にとつての版籍奉還

—稲田騒動と維新时期における士族層の処置—

室田 謙太

風見鶏の街の道しるべ

—「教育市長」坪野平太郎の夢—

山田 涼太

「中川宮」考

—八月十八日政変までの政治意識と行動を中心に—

内川 祐紀

大久保勝矢

—岡崎 正通—

岡崎 正通

小澤 拓海

—

小澤 拓海

—

—

—

—

—

—

—

—

—

社会大衆党へのインテリ層の期待

— 政党間距離の接近と「揺れる天秤」— 門間 圭祐

演劇文化の変容から見る明治時代 神崎 英恵

日露戦争以前における活動写真に対する人々の関心 小林 篤史

沼津兵学校の政治的存在意義に関する研究 立岩 佳菜

明治初期北海道における官営食品工場の一側面 都築 諒

ジェンダーの視点から見る大正と昭和期の不良少女たち 中村 由衣

三浦梧楼考 西飯 朋香

— 明治・大正期を中心に— 箱館戦争における徳川脱走軍の占領統治 橋口 真樹

近代民衆の政治意識 馬場 仁美

— 新聞から探る栃木民衆像— 九条尚忠研究 枚田 志悠

— 関白在任期の諸問題を例に— 大山捨松の再評価 古畑 里紗

— 華族となった女性と比較して— 若衆を巡る思い 本城 夏実

— それぞれの視点から— 地方改良運動下における和歌山の部落差別 宮本 球道

芸娼妓解放令の再考 山本 友菜

— 娼娼した岐阜— 『清良記』 卷七 『親民鑑月集』 の農業 堀田 啓介

— 後の農書との比較から—

ひとを食べるひと、食べさせるひと

— 近代日本における人肉食の実態と河合莊亮殺害事件— 小林 愛恵

官庁官繕様式をめぐる相克 官庁官繕様式をめぐる相克 小林 愛恵

— 政治的文脈から捉える日本近代建築の史的考察— 立川 葵

戊辰戦争期における地方支配 折田要蔵の生野支配を事例に— 福田 貴大

— 折田要蔵の生野支配を事例に— 明治前期における長野県の道路行政 三宅 彩

— 明治巡幸と地域社会— 三木武吉と政党政治 村上 諒

— 南方軍政下のスマトラ中部鉄道計画について— スマトラ縦貫の夢 吉岡 大希

近代公娼制への移行期間での祇園・島原の対応と吉原の対応の比較 岩崎 就

島津斉彬時代の薩摩藩の教育について 大島 崇史

文久三年頃の松平容保の動向とその考察 栗原 葉

近世中期の茶会記にみる茶菓子について 小林 真大

江戸期の島原遊郭の空間構造と変遷 佐藤 将丈

扶氏医戒之略とてがみに見える緒方洪庵の教育 鈴木 聖啓

理念と交友関係について 高橋 梨紗

近世における肉食の実態、ならびに身分ごとの認識と役割 堀田 啓介

— 後の農書との比較から—

考古学・文化遺産専攻

縄文早期後半における縄文原体の復元 白石 龍

器種構成からみた火炎土器の編年 藤原 亮太

北海道における縄文時代の墓制 三浦 由槻

— 土壙墓を対象として— 珠状耳飾りの色 藪中穂乃佳

鉄製板鍔付鉄刀の変遷について 近畿地方をケーススタディとして— 安藤 淳

— 近畿地方をケーススタディとして— 八鳳鏡の設計規格とその展開 木下 彰人

鉄柄刀子の地域的特徴と変遷 弥生時代のイノシシの利用について 日下 幸樹

九州型石錘の用途論 団扇・さしばの木製品と麿尾・さしば形埴輪の関連性 堀内 大志

— 関東の埴輪を中心に— 弥生時代におけるガラス勾玉の研究 万寿 裕城

— 丹後地域を中心として— 木心鉄板張輪鍔と壺鍔の研究 水谷 雄大

肥後地域における円文から見た装飾古墳 森 大輝

祭祀・信仰の考古学 墨書土器を中心に— 山本 智大

— 墨書土器を中心に— 日本と台湾の要塞を中心にみる戦争遺跡の意義について 浦 菜李恵

大和における中世城郭の石積について 奥野 彰子

奈良県における戦争記念碑の集成と考察 赤井 聖典

泉 裕介

肥前磁器の文様からみる変遷

—17・18世紀を中心に—

井上 美優

モノからみる射技の変化

—磔を中心に—

内山 知美

紀年銘鐔の集成と考察

戎 春花

日本と中国の笙における楽器史的研究

垣内梨紗子

中世期以降における水滴の研究

小林 篤史

—出土遺物を中心に—

村上 美玲

日本仮面史考

村上 美玲

考古学から見る鉄道

細見 喜哉

—鉄道用レールの転用実態を例に—

細見 喜哉

「伝統」はどこにあるべきか

松下 千空

—京都の染織産業を事例に挙げて—

柳下勝太郎

京焼における窯業技術の系譜と変化

山口 美桜

—鳴滝乾山窯跡出土匣鉢を中心に—

山口 美桜

大坂の近世陶磁器碗の変遷と食文化

渡邊 歩美

—18・19世紀を中心に—

渡邊 歩美

軍事施設の煉瓦流通

井畝 良太

—近畿・中国地方を中心に—

井畝 良太

日本刀の考古学的研究

佐藤 華奈

—刀身の型式変遷を中心として—

佐藤 華奈

遠江の川原寺式軒丸瓦の系譜

白木原僚太

—東海道諸国の様相との比較・検討—

白木原僚太

京都を中心とした狐像の考古学的研究費

高野 彩花

—時代ごとの特徴とその傾向—

高野 彩花

中近世における鉄鍋研究

高星 頌平

—関東地方を中心として—

高星 頌平

津波記念碑の研究

—静岡県・高知県の事例から—

林 葵子

施釉陶器生産の技術導入に関する考察

—10世紀から11世紀初頭における緑釉陶器生産を中心として—

寶珍 貴史

中国文学・思想専攻

寶珍 貴史

葛洪の仙人像

杉山 雅紀

『墨子』と『孟子』それぞれの義と利について

岡 航平

鳳凰の政治利用について

落合 宏美

憲宗と丹葉

西村かさね

笑府と醒睡笑

東野 陽生

中国神話の特徴と洪水神話の役割

青木 秀治

胡仔『漁隱叢話』が王安石評に与えた影響について

岩尾 亮太

昇仙図に描かれた崑崙山

黄地 桂

曹操の人物像とその文学

杖尻 美希

王維「桃源行」についての考察

鳥谷佳緒里

史記から見る司馬遷の旅行

永井 萌

—二十歳の旅行を通して—

永井 萌

聊齋志異異類婚姻譚における子供の描かれ方

高橋 悠大

詩から見る猫と人の関わり

山中 梓

中国古代の天文学

伊藤 真祐

—蓋天説と渾天説について—

伊藤 真祐

祭日における中国の食文化

小野 文彰

—祭日における中国の食文化—

小野 文彰

茶筌の成り立ち裏千家作法からの視点 小島 優子

白居易の詩から見る人生観

坂本 優理

—柳宗元と比較して—

坂本 優理

中国サッカー文化の歴史とサッカーの起源について

谷口 諒丞

「紅樓夢」における黛玉の人物像

右田 桃

自己犠牲的な孝への抵抗

六車 楓

—柔軟な孝を求めて—

六車 楓

中国怪異譚中に見られる人虎の考察

吉村 竜也

—西洋の人狼との比較—

吉村 竜也

東洋史学専攻

呂不韋伝に関する一考察

植西 和也

殷代における青銅矛の変遷について

大鶴 竜史

『史記』と『漢書』における游侠

関 悠

前漢期における匈奴との外交に関して

高木 勇輔

前秦苻堅政権期における宗室的軍事封建制に関する考察

田川 陽平

公孫氏政権の歴代当主の性格に関する考察

西塚 大介

中世ロシアにおけるモンゴル支配の影響について

岡内翔太郎

日清修好条規における清の対日観

岡田 貴文

—李鴻章を中心に—

岡田 貴文

宋代軍隊の管理統制と兵士生活の実態について

佐々木由貴子

—李鴻章を中心に—

佐々木由貴子

—李鴻章を中心に—

佐々木由貴子

—李鴻章を中心に—

佐々木由貴子

—李鴻章を中心に—

佐々木由貴子

—李鴻章を中心に—

佐々木由貴子

—李鴻章を中心に—

佐々木由貴子

秦檜専権体制成立過程における南宋官界

—人物と「制」に着目して—

錢莊について

—福康錢莊の事例—

明末清初の福祉事業に関する一考察

—官僚呂坤の政策を中心に—

南宋臨安城の火災と対策

渤海の対日外交初期についての一考察

—大欽茂治世を中心に—

後漢における名士と侠について

中国における羅漢信仰について

—唐・宋代を中心に—

唐五代における科挙落第者の動向

朝鮮の始祖神話

—卵生神話を中心として—

中国におけるサル説話の展開

明代の鎮守宦官について

清代中国の宮廷女性の服飾について

—滿洲族女性を中心に—

北周武帝の廃仏に関する一考察

—宗教対立を中心に—

唐宋代における中国茶文化

—茶詩を中心に—

茅盾が見た中国民衆

—『見聞雜記』を中心に—

中国のボランティア活動における組織と個人

一人っ子政策から見る中国の人口問題について

タイの華人社会の動向

—『チャイナタウン』の現在—

戦前の植民地台湾における中等学校野球大会の

歴史『KANO1931海の向こうの甲子園』を

中心に

台湾プロ野球と八百長事件

韓国におけるトッケビの表現とその変容

日本における韓国系カトリック教会の在り方

—生野カトリック教会を例として—

韓国ジャーナリズムの現状と課題

—信頼と支持をめぐる問われる『ハンギョレ新聞』の明日—

日本における韓国語教育の現状と課題

—韓国語を学ぶ大学生の動機づけを中心に—

韓国音楽産業の中国進出における戦略と課題

—政府と民間の二つの観点から—

5・18民主化運動からみる光州市の都市改革

—人権・国際・文化芸術都市を中心に—

韓国語を学ぶ大学生の動機づけを中心に

—政府と民間の二つの観点から—

5・18民主化運動からみる光州市の都市改革

—人権・国際・文化芸術都市を中心に—

韓国音楽産業の中国進出における戦略と課題

—政府と民間の二つの観点から—

5・18民主化運動からみる光州市の都市改革

—人権・国際・文化芸術都市を中心に—

K-popのIT戦略について

韓国におけるマルチチャンネルネットワークの

現状と課題

韓国における留學生受け入れ政策

—四年制大学在籍中国人學生を中心に—

韓国人はなぜ自国映画をみるのか？

—社会的憤怒ジャンルとその意義—

朝鮮時代前期の宗教と肉食文化

—仏教と儒教が与えた肉食への影響—

現代中国の高等教育改革と経済成長

「帝国」日本の博覧会

—植民地展示から見る社会進化論—

中国朝鮮族の食文化と観光化

文化大革命における暴力の多面性

—首都・北京と大都市での記憶から—

広東僑郷社会と女性

—一九二〇年代の『新寧雜誌』から—

ジャ・ジャンクーの映画から見る彼の思い

アメリカにとつての中国の「人権」

—クリントン政権期における人権意識から—

カナダ・バンクーバー華人の「中国」意識

清朝末期の鉄道利権と露清密約交渉

香港の観光政策と日本人の香港意識

費孝通「中華民族の多元一体構造」の今日的意義

—中国における多民族共生の視点から—

韓国における留學生受け入れ政策

—四年制大学在籍中国人學生を中心に—

韓国人はなぜ自国映画をみるのか？

—社会的憤怒ジャンルとその意義—

現代東アジア言語・文化専攻

上海・北京における住環境の変遷と比較

上原 綾夏

白井 瀬奈

飯塚佐喜子

大塚 文

大西 眞琴

佐藤 翔紀

藤本 夢月

朝日田夏子

一本 聖良

大山 礼恵

梶本雅三子

小林 帆月

柴山明香里

樋部 衣代

佐藤 亜美

品川真由美

中村 輝

野田 大夢

- 蒋介石と周恩来の日本観 益岡 侑希
 鄧小平の目指した中国 山本拳太郎
 大阪の公立学校における民族学級の役割と課題
 —山之内小学校の「テヤンの会」を事例に— 井澤くるみ
 韓国における子どもの貧困問題 梅野 裕加
 関東大震災時朝鮮人虐殺事件「なかった論」について
 —研究史と当時の流言飛語を踏まえた批判— 岡崎 朱里
 ウェブトゥーン産業の多様化からみる収益モデル 小見山美希
 韓国における単身世帯と外食産業 田中 真衣
 対馬における対韓国観光戦略 長谷 知保
 韓国における保育の現状と課題 平野 円菓
 社会的にみる韓国語の事物尊称について 堀内 みゆ
 SPAから見る韓国のファストファッション事情 恵 茉由樹
 韓国におけるマダン劇の社会的価値 李 雅瑛
 動物の数え方の日中言語比較 岡室 弘毅
 —馬を例として—
 現代中国社会における戸籍格差問題と今後の展望 河津 早苗
 —山東省青島市から見ると—
 日中若者における化粧文化 阪上 恵莉
 —一九九〇年代以降を中心に化粧に対する意識と化粧業界について—
- 中国における日本人経営新聞史 高橋 元隆
 〈満州新聞界の先駆者・中島真雄〉
 中国の教育格差の実態と政府の取り組み 寺尾 勇人
 —上海の平均学校と農民工学校を比較して—
 広東省の労働実態と展望 中村 勇貴
 —一九七八年、改革開放以降より—
 李昂作品の女性像と台湾社会 横川さへら
 —『迷いの園』をめぐる—
 英米文学専攻 岡本 遙
 Jonathan Swift の *Gulliver's Travels* について
 フェミニズム小説としての Shirley Jackson の
 “The Lottery” 阿部 景吾
 Patricia Highsmith の *Carol* における同性愛に
 ついて 阿部 環
 Mary Shelley の *Frankenstein* 研究 池本 健吾
 —怪物とは何か—
 Elizabeth Gilbert の *Eat Pray Love* について 石谷りおな
 —現代の *The Pilgrim's Progress* について読む—
 Toni Morrison の *Sula* について 井上 佳奈
 Henry James の *The Portrait of a Lady* における
 Isabel Archer の苦悩について 井上 友花
 Toni Morrison の *Jazz* における夫婦間の関係 数井梨花子
 回復について
- George Eliot の *The Mill on the Floss* における
 フェミニズム的側面 金田 葉奈
 Edith Wharton の “Afterward” について 能澤 綾花
 Toni Morrison の *Sula* について 倉科夏奈子
 —Sula の生き方と占有欲—
 William Faulkner の “A Rose for Emily”
 —死が意味するものは— 酒井すみれ
 William Faulkner の “A Rose for Emily” について
 —町における Emily の存在— 佐久間美優
 Jane Austen の *Pride and Prejudice* について 高木 まい
 Charlotte Brontë の *Jane Eyre* における主人公
 の自己実現について 田頭 紗希
 Kazuo Ishiguro の *Never Let Me Go* の主人公
 Kathy の語りから見る過去の追憶と哀しみ 西村 美咲
 J.K. Rowling の *Harry Potter and the
 Philosopher's Stone* における勝利の秘訣 東浦 里帆
 Kate Chopin の *The Awakening* における Edna
 の自我形成 平岩 悠人
 Charlotte Brontë の *Jane Eyre* について 堀田 京桂
 —教養小説としての解釈—
 Kazuo Ishiguro の *Never Let Me Go* について 村瀬 依子

Edger Allan Poe の短編小説における恐怖描写 —“The Fall of the House of Usher”を中心に—	安井 美波	Oscar Wilde がイメージする肖像画とは 『1984年』のダブルメッセージ —全体主義の恐怖と民主社会主義への希望—	神門 美佳	People and J.D. Salinger: What <i>The Catcher in the Rye</i> Has Brought to the World 世古口 史 “Stay Gold, Ponyboy”: An Analysis of Literary References in S.E. Hinton’s <i>The Outsiders</i> 山中 結貴
F. Scott Fitzgerald の <i>The Great Gatsby</i> に ついて	山梶 章乃	『不思議の国のアリス』の「不安定な」 『ナルニア国物語』研究 <i>Brideshead Revisited</i> 研究 —カトリックと貴族社会にみる Sebastian の 光と闇—	滝沢 郁也	Why Daniel Quinn Decided to Portray a Gorilla as a Teacher to Man in His Novel <i>Ishmael</i> 渡邊 瑛子
Louisa May Alcott の <i>Little Women</i> に ついて	山崎 夢華	ファンタジー文学における「モンスター」の機能	多田 来未	A Process of Building Identity: A Study of <i>The Namesake</i> by Jhumpa Lahiri 瀬川 彩香
Henry James の <i>The Portrait of a Lady</i> に おける	山本あかり	オリヴァー・ツイストには主人公としての資格が あるか	中島 碧	Causes of Carrie’s Psychological Change in Stephen King’s <i>Carrie</i> and its Effect on Readers 塩田那奈実
Isabel の成長	山本 幸	L. P. Hartley の色彩表現	成田 純	Extremely Sad and Impressive: An Analysis of Techniques of the Narration and Plot in <i>Never Let Me Go</i> , a Novel by Kazuo Ishiguro 高谷安由子
Toni Morrison の <i>Sula</i> に ついて	山本 幸	George Orwell の <i>Animal Farm</i> から考える支配	林 耀	The Difference of the Social Environment Makes the Complex Relationship: Amy Tan’s Depiction of the Parent-Child Relationship in <i>The Joy Luck Club</i> 竹内 和也
Edith Wharton の <i>The House of Mirth</i> に ついて	吉田 紗有	<i>Is The Wood Beyond the World</i> Escapism? ジェイン・オースティンの結婚観 吸血鬼文学における「血」の役割	林 耀	The Journey to Discover Real Life in <i>The Luck of Ginger Coffey</i> : The Process of Reclaiming Life 廣庭ゆかり
Zora Neale Hurston の <i>Their Eyes Were Watching God</i> における Janie の自己実現	脇田 伊織	Munro’s “The Bear Came Over the Mountain” The Reputation of <i>The Help</i> by Kathryn Stockett: Seeing the Connection between Social Reality and the Story	林 耀	The Moral Hidden in Alice’s Growth in Wonderland : Comparing Other Works 古川 奈桜
Edgar Allan Poe の恐怖小説に潜む狂気 —“The Black Cat”を中心に—	齋藤 凌	松本小夜子	松浦 郁美	
原作と映像の比較 —Stanley Kubrick の <i>Shining</i> を中心に—	清水 敦仁	三野 颯紀	松浦 郁美	
シェイクスピアと家父长制社会 <i>Tom Brown’s School Days</i> 研究	細谷 美晴	田北 真也	松浦 郁美	
—Tom Brown の成長	池田 剛	片岡 杏奈	松浦 郁美	
『オセロー』は不可避の悲劇であったのか	北村 重雄	片岡 杏奈	松浦 郁美	
『オリヴァー・ツイスト』研究 —ナンシーの役割—	藤田 楓	片岡 杏奈	松浦 郁美	

The Images of Children in *Peter and Wendy* by

James Mathew Barrie

宮沢 仁美

西洋史学専攻

剣闘士競技と皇帝崇拜

原田 恵理

前四世紀末のギリシアにおけるアレクサンドロス

大王の神格化

梶原 大樹

アルテミスに見る女神の連続性

—古代都市エフェソスを例に—

佐竹 美咲

第二次世界大戦下における官製女性雑誌

—日本とドイツの比較から—

杉本 永実

フィリップ善良公と黒

—15世紀ブルゴニュ国家における象徴と表象—

濱田夏菜子

ペリオイコイはラケダイモニオイであるのか

—コイノンとの比較を基に—

丸田 康陽

11世紀ビザンツ帝国におけるエリートと政治

—コムネノス朝成立まで—

吉村 公太

カロリング朝フランク王国における民衆教化

—私的空間から公的空間へ—

川越 基

説話集から見るペスト期における中世人の死生観

—背景—

川瀬 拓

ヴィクトル・ユゴーにみるライシテ

グレゴリウス改革における聖職者独身制の確立

—教皇とパタリアの関係を中心に—

武井 治喜

中世ヨーロッパの封建社会と騎士道文学

—二つの暴力組織の比較—

田畑恭士朗

近世フランスの礼儀作法

—文明化の視点から—

樋田 範文

中世アイスランドにおける集会

—サガから見る「自由国」時代の従属関係—

山本紗久良

19世紀半ばにおける「オランダ国民」の形成

—トルベッケの国民規定とその意義—

池田 雅志

第一次世界大戦期の国際政治からみたチェコ人の

独立

鈴木 悠

戦争から見た鉄道利用

—アメリカ南北戦争の事例から—

中西 智弘

ヴィクトリア後期における家事使用人の不足

—階級間の問題意識の差異—

福本 健介

アメリカ合衆国憲法修正第13条の制定

—奴隷制廃止の要因と連邦政府の権限拡大—

山岡 啓人

ジェノサイドとしての濟州4・3事件

18、19世紀イギリスにおける古代ギリシア観

ヨーロッパにおける美術館の成立

—私的空間から公的空間へ—

織田 美紅

映画におけるヒトラーの描かれ方の変化とその

背景

福井 崇司

マフィアとヤクザ

イギリスにおいて「他者」はどのように形成されてきたのか。

石田 遼太

マフィアとヤクザ

イギリスにおいて「他者」はどのように形成されてきたのか。

岡 真岳

マフィアとヤクザ

イギリスにおいて「他者」はどのように形成されてきたのか。

岡 真岳

マフィアとヤクザ

イギリスにおいて「他者」はどのように形成されてきたのか。

岡 真岳

なぜNGOは現在社会において活躍するのか？

片岡 研

差別や排除の仕方が人種から宗教に変わっているのはなぜか。

高橋 叶帆

オリンピックとナシヨナリズム

日米の怪獣映画から見る歴史の対立

文化芸術専攻

キャッチコピーの効果とその受容

言葉が人に与える影響

英語における日本語借用

名前の変遷とキラキラネームの定着

日本におけるコミュニケーションの特徴と言葉の乱れ

日本語教育の現状と課題

江戸時代の遊里語に関する考察

内から見た日本・外から見た日本

日英翻訳比較

言語と思考の関係

共感的表現とその意味理解について

日本語の形成過程と今後の変化に関する一考察

企業ネーミングとブランドネーミング戦略

広告の中におけるオノマトペの影響力

字幕の効果

外来語と和製英語の氾濫について

池田 佳子

出水 洗輝

伊藤 大貴

上田 麻由

岡田 大樹

加島 優女

勝永 紗蓮

下村 洋介

正覚 笑

- ことばの音で聞くネーミングの世界 山本 陸生
- 新語・流行語が人を惹きつけ、広がる理由 吉田 楓
- 音声言語と非言語における通訳と思考 吉田 康暉
- フィンランド社会における複数言語主義 渡邊日向子
- 消費文化としてのカウンターカルチャー 秋山 隼也
- 東南アジアの児童売春問題について 石河 勇希
- 雇用主側と被雇用者側の目指すところ 戸泉信多郎
- 日本における遺伝子組み換え作物の受容と今後 北井 友輔
- オーストラリアにおける多文化主義の矛盾 北村 祐貴
- 東京デイズニリーゾートがリピート率90%以上を
超える訳 清田世莉奈
- 不可視化された性：ポルノグラフィ規制を通じて 坂野 美咲
- フィリピンにおける貧困状況の考察と改善への
提言 高石 学志
- 日本のファッション文化 高橋 奏子
- 野球における文化 中園 大樹
- 同調圧力と加害者心理 平尾 夏葉
- アフリカ現代美術は同時代を生きているのか 前田 夢子
- 禁煙化社会へ
—東京オリピックを機会にたばこのない日本を
目指して— 松下 由佳
- 難民政策の課題と展望
—難民大国ドイツを中心に— 宮田 亜友
- 女子大生と「インスタ」について 早稲田摩有
- シャルトル大聖堂のステンドグラス 〈ゴシック〉
の盛衰を見通す視点で 山口 拡
- システイーナ礼拝堂天井画のイコノロジー
「ノアの方舟」に込められた構想 秦 海央
- 女性芸能者とその「美」の条件 荒木 佳子
- 天女からインスタグラマーまで 裸婦というモチーフ
マネとその周辺の女性表象をめぐって 江口 麻
- 原始への憧れ 狩谷 葉月
- プリミティヴィズムとゴキヤン 中世における聖母マリア崇拜 川崎 圭太
- 色彩学の視点から 「サブカル」が「カルチャー」になるとき 三枝 勇太
- 新世紀の大衆文化 〈ものがたり〉と挿絵 マザー・グースに見るイメージの投影と共有 佐藤 春菜
- 神話的思考のなかの二面性 トリックスターの機能に着目して 田中 知佳
- 文字と絵の融合 朝鮮民画と芹沢銈介の視点から 天願 碧
- 解放されるファッション ジェンダーレス化に着目して 富田 譜友
- 聖堂に棲む怪物たち ゴシック建築を中心に 長田理佳子
- ポスターの時代
美人画からグラフィックデザインとしての完成期ま
で 山本 弥里
- 「受胎告知」に見るヨーロッパの女性観 中世からルネサンスまで 若林 詩織
- 韓国、中国との比較から見る日本の狐のイメージ
とその成り立ち 永原愛里紗
- マンガから見るメディアミックス 落語とメディアの関わりについて 飯田祐次郎
- 神話・宗教における犬のイメージ 神話・宗教における犬のイメージ 伊藤 有海
- 異界と繋がる犬— 小林 大悟
- 中近世日本における合戦の歴史と武装の進化 高島 有護
- 女神「ブリタニア」の源流と変遷 —武装した像容を中心に— 田口 祐太
- 近代イギリス聖樹文にみるペルシア・インド的
様相 様相 —モリス商会の作品を中心に— 竹下 周良
- 韓国アイドルの魅力とは？ —日韓アイドル比較からみる女性ファン心理— 谷 侑奈
- かわいいとはなにか 少女漫画における男装ヒロインの変遷 中村 大和
- 「ゾンビ」表現の変容と社会の受容 着物にみる和 문화とそのデザイン 藤田 彩花
- 広告における芸術的視点の探求 武具と信仰 古市 朋香
- 日本刀と仏を中心に— 三井 彩香
- 國竹 青空

- 創作のユリアヌスに見る英雄性 荒木 響介
 戦後の日本文化と米軍の関係 小河 俊介
 アメリカ国歌「The Star Spangled Banner」の成立と人種差別 伊藤 杏奈
 帝王切開の現状と課題 大池 莉奈
 テクノロジーの変容に伴う広告の変化 篠原 健
 花道の文化史的考察 寺村 采峰
 —花道思想の成立を中心に—
 米国における戦争プロパガンダ 西川 奈央
 —大衆を説得するメカニズム—
 アジア系アメリカ人の社会的イメージとそれが及ぼす影響について 原村 早紀
 特別養護施設で働く介護職員の雇用環境について 松原 匡佑
 森 若葉
 西洋音楽の普及と百貨店 関口 志織
 少女マンガにおけるジェンダーについて 山田 凌大
 —男装する少女の性別越境—
 衣装からみる「オリバー・ツイスト」 J・M・クッツェー『マイケル・K』作品研究 生田 菜穂
 井上 美由
 文化を移動する子どもたち 大竹 菜美
 『サロメ』の謡曲・能楽への変換 鈴木 楓
 沢田教一の戦争写真 —ベトナム戦争の報道写真比較— 演嶋ひかる
 日本の音楽教育 松下 美香
 蝶々夫人作品における花の役割
- フランス植民地支配とアルジェリア… アミール・アブドゥルカーデイル・ジャザイリー 石田 知之
 吹奏楽とジェンダー 岩崎 美友
 巡礼と信仰の関係について 河合里帆子
 ブランド価値とSNS 木村 美晴
 付喪神と器物供養 黒川 智子
 食人概念の形成と日本文学での受容と批判 松永 将法
 吉岡 拓真
 「操縦」の文化学 奄美群島のシマ唄から島唄へ 名越 理乃
 —変遷過程における不変の側面—
 インドネシアにおける子どもの貧困と劣等感 中野 桜緒
 今堀 暢子
 日本の芸能における「間」の考察 梶山真里亜
 20世紀のファッションと性からみる「着る自由」 坂本日菜子
 2・5次元ミュージカルの成長と発展 伊タリアの劇場文化 中村 友香
 —野外劇場から見る新ジャンルの可能性—
 ビデオゲームから切り離されたゲーム音楽 橋本 蒔子
 童話の新解釈 (ミュージカル『WICKED』と映画『マレフィセント』) 藤岡みのり
 ファッションから見る男女の壁 皆光 貴人
- 音楽都市の形成の法則 矢野 祥子
 —松本市と郡山市から考える—
 「娘役」 横山 瑞希
 —宝塚歌劇の女性とは—
 言語政策と料理文化に見るオーストリアのナシヨ 澤木 梨子
 ナルアイデンティティ 西村うらら
 近現代の芸術に見る社会的自由の獲得 大川 志帆
 古代末期のガリシアと聖地サントニアゴの発見 川越ひかる
 16、17世紀イギリスにおける劇場空間の変容 楊 依子
 フランス文化が日本の大衆文化に与えた影響 出田 駿介
 —戦後日本を中心として—
 ルネサンス芸術と新プラトン主義 ルネサンス期ヴェネツィアにおける祝祭空間と芸術の交わり 上野 璃久
 —祝祭空間の形成にかかわる要因について—
 城と土地 大佐古愛莉
 —ロワールを中心に—
 ベルニーニと水 木村 優香
 映画に見るトラウマとしてのスペイン内戦 鈴木 千理
 —ギレルモ・デル・トロ監督作品を中心に— 東條 優衣
 加速する日本ワインと今後の課題 悪魔概念と文化 中村 奏太
 —ヨーロッパ文化から現代文化まで—

生命のための建築・デザイン

—アール・ヌーボーに照らして考える未来の建築・

デザイン— 長谷川真大

イタロ・カルヴィーノとイタリア民話の特色

山崎 美里

東京デザインランドはなぜ人気があるのか

吉村 美来

ヴェネツィア共和国のコルティジャーナとその

イメージについて 米澤 葵

地理学専攻

兵庫県尼崎市における聖地巡礼にみる観光行動

—「忍たま乱太郎」を事例に— 安田奈津希

花街とその周辺を構成する建造物の変遷

—京都市上七軒を事例として— 井口 拓哉

産業構造の転換にともなう地方工業都市の土地利

用の変化 岩間 雄紀

—静岡県富士市を例に—

若者の新規就農者による農業の展開過程

太田 英登

浜松市のブラジリアン・タウンにおける南米系

住民の生活環境評価 岡林 紗耶

—地域への定住化を目的として—

一九九〇年代の渋谷の地域性と場所イメージ

—「渋谷系」という言葉に着目して— 瀬藤 育

三重県志摩市における近年の海女漁業の変化

西岡 杏佳

近代国家における言語の地域的差異と統一状態

—近代ドイツを事例に— 西崎 明美

碾茶需要拡大による茶業生産構造の変容

—宇治田原町を事例に— 西出三希子

Instagramの投稿にみるテーマパークの場所と

そのイメージ 松井 宏平

—Universal Studios Japanを事例に—

日本の鉄道貨物におけるモーダルシフトの現状と

課題 早永 詩織

京都市中心部におけるコインパーキングの立地

展開についての研究 川元 竣介

人口問題から考えた地方移住の課題と展望

—取り組み団体への聞き取り調査を通して— 野村 泰智

四業種別による工場移転先の傾向と展望

濱口 燿大

都市郊外における廃線復活の意義と課題

—広島市可部線を対象として— 東 建吾

洛西ニュータウンにおけるフードデザート問題

藤田 柚樹

観光地周辺の住民意識の分析

—宝塚市を事例に— 藤本明日実

レンタカーからみる事故発生要因

藤本 悠汰

大阪市における簡易宿泊所およびゲストハウスに

ついて 松田紗也加

—西成区に焦点をあてて—

高校学習指導要領改訂に伴う地理の私立大学入試

問題の再考と理想的な問題作成に関する考察

宮尾 拓也

北海道における軽種馬産業集積地の展開と今後

—旧静内町を事例に— 森本 佳樹

社会調査の訪問回収における接触成功率の地理学

的傾向 若林 航一

—京都市を例に—

大阪市におけるベトナム系居住者の増加とその

社会的背景 上田 雄

新千歳空港周辺におけるインバウンド観光の地域

特性と今後増加する外国人観光客への対策 原田 結恵

岐阜県多治見市における地域防災の取り組み

—レジリエンスに着目して— 赤沼 泰斗

歴史的景観が与える都市への影響

—草津宿を事例として— 太田 里穂

重要伝統的建造物群保存地区における観光事業と

文化保存 加藤志音乃

—名古屋市有松地区を対象として—

京都市岩倉における景観変遷と景観収支 中島 広樹

京都の都市イメージと外国人観光客の受け入れの

実態 森下 隆仁

—テーマパークとしての京都—

都市とその周辺部における祭礼に関する考察

—浜松地域の生と死の祭礼から— 渡邊駿一朗

地方都市における公共交通の現状と課題

—広島市とその周辺都市を事例として— 西條 允

少子高齢社会における親子の居住関係

—兵庫県川西市を事例に— 町田 博美

京都市におけるコンビニエンスストアの立地特性

—提供サービスに着目して— 上松 史佳

奈良市における宿泊施設の立地特性

—簡易宿所を対象に— 川崎莉沙子

中心商業地の構造と変化

—群馬県前橋市を事例に— 北村 守

日本の地方都市におけるデマンド交通の分析

—群馬県太田市を事例に— 酒井久飛雄

日本の大都市圏における地域メッシュ統計を用いた人口の時空間分析

白石 海

地方中小都市における中心商業地の変容

—京都府福知山市を事例に— 林 扶裕子

大阪市中崎町における新しい街の形成

—隠れ家的なカフェの開業に伴って— 森本 紗矢

日韓ガイドブックにみる京都の観光空間

KANG Hyein

テーマパーク来園者の観光行動

—上海ディズニーランドを例にして— MA Xinyu

京都市における自転車交通のデイリー・リズム

—第五回近畿圏パーソントリップ調査を利用した— 松井 歩海

近畿圏における市区町村単位で見た買物行動に関する研究

—パーソントリップ調査をもとに— 山口 章太

中・四国地方における対東京旅客輸送の交通モード選択

—青果物流通の空間的パターンに関する分析— 飯田 諒

Twitterを用いた京都の場所イメージ研究

—京阪神大都市圏の中小小売店を対象として— 河合 昭宣

さいたま市における市町村合併が公共交通に与える影響

—旅行ガイドブックにみる大阪「キタ」・「ミナミ」の場所イメージ変遷— 藏之内智章

大阪市港区における港湾空間の土地利用変化に関する研究

—台湾人観光客の訪日プラン分析— 山本 香

開店直後の大規模小売店舗が周辺地域に及ぼす外部効果の地理学的分析

—イオンモール四條畷を事例として— 楠本佳穂里

京阪神大都市圏における多核化現象の再検討

—アートツーリズムによる地域発展の持続可能性に関する考察— 寺田 大地

—直島を事例として— 中野 広宣

道の駅の立地と機能の特徴

—福井県小浜市、若狭町を事例に— 石井 沙季

観光地を表す色彩景観に関する考察

—清水寺周辺を中心に— 一本松秀将

北陸新幹線開業による効果と課題

—観光地を軸とした— 小倉こぐみ

—清見里沙—

—木村智弥—

—鈴木碧—

—日下部雄霸—

—大上拓巳—

—安積あかね—

—大島未夢—

—清見里沙—

—鈴木碧—

—日下部雄霸—

—大上拓巳—

プロサッカーチームによるホームタウンへの影響に関する研究

—ガンバ大阪と吹田市を事例に— 木村龍一朗

世界遺産に登録された都市の観光まちづくりについて

—大型ショッピングセンターの立地による周辺地域の変容— 下谷 一朝

都市農業の現状と市の取り組みについての考察

—大阪府枚方市における事例— 飯田 啓介

地域観光学専攻

—兵庫豊岡市における靴産業と商業の発展について— 山崎 千咲

世界遺産登録による観光地の変化

—古都奈良の文化財を事例に— 安積あかね

石川県金沢市の地域経済の特徴と創造都市への取り組みについて

—周辺地域の観光資源に注目して— 大上 拓巳

地域とスポーツツーリズムに関する考察

—ガンバ大阪を事例に— 大島 未夢

京都市における観光開発の取り組み

—東映太秦映画村のユニバーサルデザインに着目して— 清見 里沙

—鈴木碧—

—日下部雄霸—

—大上拓巳—

—安積あかね—

—大島未夢—

—清見里沙—

—鈴木碧—

—日下部雄霸—

—大上拓巳—

—安積あかね—

—大島未夢—

—清見里沙—

—鈴木碧—

—日下部雄霸—

京都府向日市の激辛商店街における地域活性化について
の考察

—京都府京都市の錦市場商店街と比較して—

鈴木 輝

兵庫県淡路島におけるフードツーリズムによる観光開発の現状と問題点について

濱田 佳奈

四国遍路の接待を通じた住民組織の形成過程

—松山市窪野町桜の「坂本屋」を事例に—

浅井 彩和

祭礼における住民組織の機能と役割

—松尾大社氏子大宮社を事例に—

石股 華

申かつ料理店の地域的展開

—大阪・新世界を事例として—

金井香奈子

お土産の成立

—大阪市の銘菓おこしを事例として—

小路 優季

『旅程と費用概算』にみる観光行動の変容

—戦間期の香川県を事例に—

福村 悠馬

映像コンテンツと地域社会の関係性

—滋賀ロケーションオフィスを事例として—

山崎 美稀

観光客の変化と住民組織の関係

—奈良県天川村洞川温泉を事例に—

山本 耕大

外国人観光客によるまち歩き観光

—奈良市（ならまち）を事例に—

吉田晃太郎

まち歩き観光と観光ボランティアガイド

—鹿児島市で活動するガイド団体を事例に—

井口 裕太

過疎地域における地域振興策の役割と有効性

—奈良県十津川村と東吉野村を事例に—

酒永 真希

発展途上国におけるボランティアツーリズムの現状と可能性

—学生団体によるスリランカでのボランティア活動を事例として—

鈴木 渚

観光列車を活用した地域活性化貢献への可能性

—南九州を走る観光列車に着目して—

仙石 寛樹

綾部市における農家民泊の現状と課題

田中 千尋

映画のまちにおける地域活性化事業

—京都太秦・大映通り商店街を事例に—

中田 実里

訪日旅行と観光情報利用の実態に関する考察

—京都市を観光目的地とする外国人観光客を事例に—

兵頭 郁苗

京都市におけるゲストハウスの多様性とその実態

—アンチリゾートのまなざしが観光産業に与える可能性—

古川 恵以

観光資源としての屋台における現状と可能性

—福岡市を事例として—

野崎 雄

サブカルチャーからみるまちづくり

—大阪日本橋筋商店街の観光現象—

山本 恭輔

観光アトラクションとしての百貨店

—阪急百貨店うめだ本店を事例に—

阿部 紗英

〈真田〉をめぐる歴史コンテンツとツーリズム

—長野県上田市を事例に—

重松 悠介

観光ガイドブックにおける京都の表象をめぐる考察

—『るるぶ』における描写を中心に—

田中 里佳

被災地におけるロックフェスに関する考察

—観光資源としての博物館—

辻 智子

観光資源としての博物館

—京都文化博物館を事例に—

中井 梨代

アニメ映画『君の名は。』と岐阜県飛騨古川を事例に—

西村 綾夏

ダークツーリズムの意義と可能性について

—「ヒロシマ」の記憶と平和都市アイデンティティの形成—

兵藤香菜子

タイアップ型コンテンツツーリズムに関する考察

—青森県弘前市を事例に—

松浦 俊介

奈良市におけるインバウンド・ツーリズムの現状と課題

—訪日ムスリム観光客の行動と受け入れ対応に関する考察—

松尾 夢未

オレゴン州ポートランドにおけるまちづくりの展開と観光

—伊豆大島のゲストハウス「CARAVAN FLAKE」と地域社会—

藤井 翼

三重県四日市市におけるフィルムコミッションの現状と課題

—井上 亜優—

海戸田詩乃

岡 英美里

街とファッションの関係性

―大阪市のアメリカ村と南堀江を事例に―

小磯 遥奈

長崎県新上五島町におけるキリスト教信仰集落と

観光 近藤 燦太

『ちはやふる』を用いたコンテンツツーリズムに

関する考察

―滋賀県大津市と福井県あわら市を事例に―

谷 亜衣子

天満音楽祭と地域との関わりについての考察

豊本 拓実

メディア誘発型観光が地域へ与える影響について

―朝来市の竹田城跡を事例として― 長濱 安代

奈良県奈良市におけるかき氷を活かした観光振興

伴 侑香里

京都におけるオールディーズライブハウスへの

来訪客とその特徴 松尾 奎吾

大映通り商店街における地域振興に向けた取り

組み

―映画『京都太秦物語』への住民参加に注目して―

万月 舞優

京都学専攻

加能作次郎が捉えた京都

―『世の中へ』を舞台として― 長尾 真宏

京都イメージ論

―古都の懐古性に注目して―

淡路万由子

瀧羽麻子『左京区七夕通東入ル』と「京都」

一瀬 桃子

『京・ガールズデイズ』から読み解く京都

大塚万莉子

映画「古都」二作品の比較から読み取れる相違点

大西 裕太

夢枕獯『陰陽師』論

河野 彩加

森見登美彦『夜行』論

田中 春萌

映画「舞妓 Haaranii」における京ことば

イメージ

中河 由衣

『枕草子』のみやこ

―「京」「都」の英訳について―

川口松太郎『古都憂愁』の食文化

増田 千絵

―文学に描かれた「京都の食」―

韓国における京都イメージの考察

―日本・韓国の観光ガイドブックの比較から―

美馬瑛里奈 望月 瑛蘭

『名探偵コナン 劇場版 迷宮の十字路口』論

横田 啓樹

漫画『るろうに剣心』と幕末維新期の京都

―武士の歴史をたどって―

京都府京北地方の地域おこし

よりよい嵐山に向けて 泉岡ひとみ

京都祇園祭の魅力 白井 航太

―戦後以降を中心に― 澤田絵鈴菜

京都における銭湯の可能性 菅沼 志穂

七四

伝統を残すこと

―三条通の建築の活用を通して―

祭礼の担い手の維持方法

―京都祇園祭と泉州だんじり祭に着目して―

杉本 早紀 田中 建

文化的見地に基づく京都老舗の時代変遷

―業界別未来予想―

京都観光におけるマナーガイド改革試案

堀川 栞 船坂 恵里

若者の日本酒離れを改善するための考察

―京都を舞台として― 松本 匡央

宇多野ユースホステルの魅力と存在意義

三好 咲希

地域イメージを反映させた書体の制作

―京都を題材とした「京フォント」制作の試み―

山田真梨子

京都七条通における商業と景観

―昭和前期の店舗構成に着目して― 青野 愛未

京都市北山駅周辺におけるパン屋の立地

伊東 恭香

『京都味覚散歩』に見る一九六〇年代の京菓子

早瀬 遥

現代を生きる京ことば

―ライフストーリーに着目して― 北小路紗季

観光客から見た京都市観光政策の現状と課題

―観光客の意思と京都市の対策― 島山祐貴子

伏見区におけるエコ事業とその展開

～地域のつながりとその周辺環境に着目して～

田中 翔子

下河原地域の変遷

～売春防止法と花街～

唐紙からみる京都の伝統工芸

吉岡 諒彦
渡邊 航

京都における近代消防の展開と市民の防災意識の

変容 堀井 幸栄

国際コミュニケーション専攻

English Vocabulary Retention in Japan: the Effectiveness of Memorizing Core Meaning of Vocabulary to Retain English Vocabulary
藤代 愛美

日本の刀剣文化を支える職人たちの現状

堀尾 伊吹

The Effect of Peer Oral Feedback on the

The Effects of Explicit Instruction of Phonetic Symbols on Japanese EFL Learners' Pronunciation and Self-Efficacy
牧野 祐美

京都における納豆に対する認識の実態

—古今に見る納豆の在り方とは—

渡部 瑠莉

Content of Writing in English as a Foreign Language
The Effects of Peer Feedback on Writing in English as a Foreign Language
Peer Feedback and Its Implications with Regard to EFL Learners' Oral Presentations
Effective Ways of Shadowing for Learning English as a Foreign Language
The Effect of Sound Change Instruction on the Improvement of the Decoding Skills of English Texts
How Can Japanese University Students Overcome Their Unwillingness to Speak English?
The Effects of "ELL Lessons" on Japanese University Students' Attitudes toward Various Englishes

内野 桃子
板崎 麻美

Japanese University Students' Use of Communication Strategies in English Conversation
The Effects of Explicit Instruction Regarding Metacognitive Strategies on Speaking Performance and Self-Efficacy
The Japanese Internment Camps during World War II and the "Loyalty Questionnaire" of the Japanese American Niseis; Based on Denzho Interviews
Filipina Immigrants as Exchange Nurses in the United States and Effects of Filipina Overseas Workers
The Fishing Industry of Argentina, Focusing on the Twentieth Century
Japanese Immigration to Canada from Mio, Wakayama Prefecture
Soy Sauce in the United States and Arrangement of Washoku
The Chinese Immigrants and Chinatown in New York City

菅原道真の神格化

—天神信仰の誕生と展開に見る、人々の信仰に対する認識—

小川はるか

Peer Feedback and Its Implications with Regard to EFL Learners' Oral Presentations

植田 祐輔

The Effects of Explicit Instruction Regarding Metacognitive Strategies on Speaking Performance and Self-Efficacy
The Japanese Internment Camps during World War II and the "Loyalty Questionnaire" of the Japanese American Niseis; Based on Denzho Interviews
Filipina Immigrants as Exchange Nurses in the United States and Effects of Filipina Overseas Workers
The Fishing Industry of Argentina, Focusing on the Twentieth Century
Japanese Immigration to Canada from Mio, Wakayama Prefecture
Soy Sauce in the United States and Arrangement of Washoku
The Chinese Immigrants and Chinatown in New York City

京都のバスケットボール

—高校の体育教育を事例に—

桑田 裕佳

Effective Ways of Shadowing for Learning English as a Foreign Language

今野マリナ

The Japanese Internment Camps during World War II and the "Loyalty Questionnaire" of the Japanese American Niseis; Based on Denzho Interviews
Filipina Immigrants as Exchange Nurses in the United States and Effects of Filipina Overseas Workers
The Fishing Industry of Argentina, Focusing on the Twentieth Century
Japanese Immigration to Canada from Mio, Wakayama Prefecture
Soy Sauce in the United States and Arrangement of Washoku
The Chinese Immigrants and Chinatown in New York City

京都タワーのイメージ変遷

—京都タワー論争を中心として—

立山 友貴

The Effect of Sound Change Instruction on the Improvement of the Decoding Skills of English Texts

後藤 沙紀

Filipina Immigrants as Exchange Nurses in the United States and Effects of Filipina Overseas Workers
The Fishing Industry of Argentina, Focusing on the Twentieth Century
Japanese Immigration to Canada from Mio, Wakayama Prefecture
Soy Sauce in the United States and Arrangement of Washoku
The Chinese Immigrants and Chinatown in New York City

衣笠地域の町家と住民の関係

田中 裕人

How Can Japanese University Students Overcome Their Unwillingness to Speak English?

高橋 季衣

Overseas Workers
The Fishing Industry of Argentina, Focusing on the Twentieth Century
Japanese Immigration to Canada from Mio, Wakayama Prefecture
Soy Sauce in the United States and Arrangement of Washoku
The Chinese Immigrants and Chinatown in New York City

京の食文化

—「お番菜」の家庭と料亭の違いを通して—

田中 友理

Overcome Their Unwillingness to Speak English?

高橋 季衣

Overseas Workers
The Fishing Industry of Argentina, Focusing on the Twentieth Century
Japanese Immigration to Canada from Mio, Wakayama Prefecture
Soy Sauce in the United States and Arrangement of Washoku
The Chinese Immigrants and Chinatown in New York City

京料理の新たなイメージ形成

—京都ラーメンを事例に—

中川 大秀

The Effects of "ELL Lessons" on Japanese University Students' Attitudes toward Various Englishes

高山 陽子

Overseas Workers
The Fishing Industry of Argentina, Focusing on the Twentieth Century
Japanese Immigration to Canada from Mio, Wakayama Prefecture
Soy Sauce in the United States and Arrangement of Washoku
The Chinese Immigrants and Chinatown in New York City

京都学生祭典の歩みと今後の展望

長竹 竜典

Various Englishes

高山 陽子

Overseas Workers
The Fishing Industry of Argentina, Focusing on the Twentieth Century
Japanese Immigration to Canada from Mio, Wakayama Prefecture
Soy Sauce in the United States and Arrangement of Washoku
The Chinese Immigrants and Chinatown in New York City

京都におけるストリートカルチャーの場所と共有

西 凌佑

Various Englishes

高山 陽子

Overseas Workers
The Fishing Industry of Argentina, Focusing on the Twentieth Century
Japanese Immigration to Canada from Mio, Wakayama Prefecture
Soy Sauce in the United States and Arrangement of Washoku
The Chinese Immigrants and Chinatown in New York City

西陣地域における「まち」の変容

～ライフヒストリーからの一考察～

野見山 碧

Various Englishes

高山 陽子

Overseas Workers
The Fishing Industry of Argentina, Focusing on the Twentieth Century
Japanese Immigration to Canada from Mio, Wakayama Prefecture
Soy Sauce in the United States and Arrangement of Washoku
The Chinese Immigrants and Chinatown in New York City

- Evolving Girls in Angela Carter's Wolf Stories: What Is Happiness as Adults for Girls in Carter's Tales? 荒巻 美月
- Japanese American Experiences in The Floating World by Cynthia Kadohata 天井 希
- What Made the Beatles the Most Influential and Popular Music Band in the 20th Century? 池田 匡祐
- A Study of L. M. Montgomery's "Anne of Green Gables" 石井彩世香
- The Escapes of Huck and Jim to Freedom in The Adventures of Huckleberry Finn 大西 諄也
- James Brown as a Social Activist 中川 裕貴
- A study of The Hotel New Hampshire 前田 千穂
- A Study of *The Brief Wondrous Life of Oscar Wao* by Junot Díaz 松ノ 周平
- Ronald Dahl's Criticism of Adults and What Dahl's Ideal Adults are Like
— Adult Characters in *Matilda*, *Charlie and the Chocolate Factory* and *The Witches* — 水田 悠理
- A Study of On the Road : What Time Stands for 宮里 達希
- A Study of The Strange Case of Dr Jekyll and Mr Hyde: Jekyll's Miserable Ending 村山 達哉
- A Study of Malcolm X What Changed and What Did Not in His Thoughts 山下 水暉
- An Analysis of the Personality of Hamlet in William Shakespeare's Hamlet LUI Tsumhin
- The Present Conditions of Game Rating System: The History of Regulation on Sexual Expression and Freedom of Expression 渡邊 綾
- Feminism and Racial Issues: Black Women's Struggles for their Rights 藤崎 晴泉
- Gender Role in Magazine Advertisements after the Second World War : A Case of "Ladies' Home Journal" 浅井 由希
- The Influence of Brown v. Board of Education on the Public Education System for Black Students 木下 彩希
- The Changing Recognition of Women's Beauty in the United States 中里 百寿
- The Mechanism of English Morphology 山中 功貴
- The Aspects of Progressive Tense 酒井 葉月
- Aboriginal Indigenous People in White Australia: The Development of Tourism and Conservation of Culture 曾田 雪音
- Patterns of SNS Dependence in Young Japanese Women's Cosmetic Behavior 伊藤理咲子
- International Responses to Genetically Modified Organisms: Comparative Analysis of Japan and the EU 井上 千聡
- African Americans and Sports 井上 裕紀
- State-Level Anti-Immigrant Legislation in the United States: National and State Perspectives After 1996 加納 椰子
- Transnational Identity: Japanese Peruvians' Search for Identity, 1899 to the Present 小塩 咲季
- The Influences of the Hamburger Industry on American Society 田中真里菜
- Images of "Specialness" in Caribbean Tourism: Festival Tourism and Romance Tourism in Jamaica 永井 美咲
- The Underground Railroad as an Effective Abolitionist Movement in the Nineteenth-Century America 藤川 滉太
- The Method of Creating Fantasy Literature in J.K.Rowling's Works: Her Ways of Attracting Reader 有馬 千晶
- A Study of Oliver Twist: The Darkness in the 19th-Century London 井口 郁恵
- Children's Literature and Clothing: Analysis of Character's Costume in Alice's Adventures in Wonderland 今村 咲慧
- A Study of Beatrix Potter: Exploring Her Eyes to the Past 白井 美玲

- The Beatles and Liverpool: A Sense of Nostalgia and Belonging to Liverpool 中谷 祐樹
- Public School and Hogwarts: Pursuing the Formation of Personality in England 西岡記美子
- Englishness and the British Royal Family: Exploring National Identity from Inside and Outside 森河 奏絵
- A Study of Asian English — Valuing the Status of the English in Asia — 山西 沙知
- The Effect of Intrinsic and Extrinsic Motivation on English Learning Performance 生田奈菜子
- The Relationship between Intercultural Communication Skills and English Speaking Anxiety 久場 優美
- Instrumental, Integrative and Intrinsic Motivation: The Relationship of Confidence and Motivation 小林 加歩
- English Classroom Environment in Japan: Students' Impressions of Classroom Factors 田中萌々子
- English Grammar Education among Elementary School 6th Grade Students 中辻 葵
- Influences of ICT on Meta-Cognitive Strategies and Speaking Anxiety 西村 美保
- The Introduction of Second Language Education in Elementary School and Influence on Motivation 牧原 大貴
- Demotivation and Goal Orientation: Motivating Second Language Learners in Japan 室岡 春香
- Language Effects on Personality: Different Language, Different Personality 横山 勇希
- 言語コミュニケーション専攻 柔道技の指導における言語情報量の効果と影響 青木 菜摘
- 英訳された邦画タイトルの分類と分析 朝倉 祐真
- 激励表現における役割音声表現の多様性について 片山友紀子
- 長寿バラエティー番組におけるテロップとナレーションの機能 金子 りな
- 「謎とき冒険バラエティー世界の果てまでイッテQ」を手がかりに 下岡 優里
- クレーム対応における限定謝罪の重要性 仙田 桃子
- 本の帯に見る効果的な推薦表現の分析… 小説を対象に 竹田 朱里
- 被災者に寄り添った災害報道のあり方 〓紀伊半島大水害を事例に〓
- お菓子の商品パッケージにおけるオノマトペの形態分析 林 沙奈恵
- 映画の音声ガイドから考える「聴かせる映像」の在り方 馬場 玲衣
- 〓音声ガイドの制作手引きの作成に向けて〓
- 野々村竜太郎の会見VTRから見るテレビ報道による視聴者の反応 眞鍋 遥子
- 接客シーンにおける「マニュアル敬語」の誤用 認識度とその在り方 矢儀万由子
- リメイクドラマにおける女性言葉の変化 藪内 美菜
- 言語情報のみに基づく性別推定の実験的検討 〓日常会話の書き起こしを元に〓 小野寺拓磨
- 映像と言語の概念メタファーについての一考察 和田 貴文
- 〓死の表現を通して〓 絵本における共感をもたらし仕組みとしての視点 稲田 緑
- 分布 棒読みの音声的特徴に関する実験的考察 梅本 紗里
- 受講態度の経時的変化と講師の談話構造の関係 小野寺 恵
- 関連性理論に基づいた避難放送の情報構造の分析 河坂 佑架
- 映画の会話場面におけるダイアログカットのタイミングに関する一考察 小西 優香
- 初対面者同士のグループディスカッションにおける会話開始行動 坂本 舞子

ホッケーのミーティングにおける指導者の言語的
分析

↳ 効率的な選手への情報伝達の発話構成

佐々木 萌

ポインティングジェスチャーの形態を決定する

諸要因

―「指さし」と「手さし」の使い分けの観察から―

新保 沙絵

漫談における仮想的対話の導入手法の分析

―引用標識の有無とその用い方に着目して―

津田明日香

アニメーションキャラクターの「リアリティ」に

関する一考察

↳ デイズニー作品の質的分析を通して

グループLINEにおけるコミュニティ属性と

コミュニケーション行動の関係

深田 美優

テレビ会議における映像機能に関する考察

藤本 奈美

あいづちのタイミングの個人差に関する実験的

検討

水野 広香

食感覚を表現する複合オノマトペ

―美味しさを伝達する音韻構造―

宮下香奈子

落語におけるマクラから本題への遷移ストラテ

ジー

矢島のは菜

肯定的意味に転用される否定的メタファー表現

↳ 身体的基盤としての(死に至るプロセス)

坂本 成美

小説「バディ」の創作

↳ 日本人女子大生との交流を軸に留学生アルバイト

の実態に迫る

女性ファッション雑誌の表紙における言語表現の

特徴

小説『ふたり』の創作

―二人の女性の友情と、それぞれの親との関係性を

描く―

洋画宣伝チラシにおけるキャッチコピーの研究

大澤 真琴

創作小説「君の知らない君」

↳ 花言葉の妖精たちを描いた物語

創作小説「樹木葬の日」

―他者の人生に向き合う少女の葛藤を描く―

創作小説「陽はまた、のぼる」

↳ 里親里子制度を絡めた家族の在り方を描く

創作小説『あっさん』

―不思議な人々との出会いで成長していく女子大生

をコミカルに描く物語―

浅田次郎作品の「泣かせ」の仕組みについて

―小説『さんびか』シリーズの構造から見る―

四年制大学生の留学を諦めた理由と留学を諦めた

ことによる進路との関係性

聞き取り・聞き分けトレーニングアプリ

大藪孝太郎

韓国語学習者に向けて

奥野 紗衣

女性ファッション通販サイトにおけるカタカナ語

基本語彙選定の試み

留学経験がもたらす自己開示量と性格の変化

スポーツ実践において言語活動とプレーの関係に

ついて

―バレーボール試合中にプレイヤーが発するコミュ

ニケーションから分析する―

アメリカのシチュエーションコメディドラマの

ユーモアに対する日本人の反応調査

聞き取り・聞き分けトレーニングアプリ

↳ 韓国語学習者に向けて

異文化接触とライフキャリア選択

―ライフストーリーの観点から―

中国人留学生を対象とした居酒屋アルバイト用

日本語教材の開発

小学生時代における海外での異文化交流経験と

キャリア形成

―グローバル人材育成の観点を踏まえて―

タイ長期在住経験邦人の自己形成

―滞在経験によるタイに対する考え方と人生観への

影響―

中国人留学生を対象とした居酒屋アルバイト用

日本語教材の開発

「飲み倒す」とはどういう意味なのか

―Google 検索を利用した日本語の低頻度複合動詞の

分析―

SEO Mincheol

プロレス実況中継の談話的特徴 村田枝梨名

現代ドラマにおける喫煙シーンの演出意図の変化

—健康増進法の施行を境として— 井谷 愛奈

美味しさを伝えるシークエンス

—グルメリポートとグルメ漫画の比較分析から— 奥山有梨子

討論におけるヘッジ表現の男女差について

大石 晴夢

傍参者の聞き手行動

—次話者・非次話者との比較から— 大前 純佳

FTA軽減ストラテジーの文化的妥当性

—日本人大学生の意識調査を元に— 齊藤 薫

アニメーション説明課題における口頭説明の介在

効果について 櫻井 薫

新潟民謡における囃子詞のパターン分類と分析

高垣 瑠璃

マンガの「笑い」のシーンに現れるオノマトベと

表情の共起関係の考察 田中 沙季

新宗教における入信体験談の構造化分析

—広告体験談との比較を通して— 蓮實 志保

大阪中北部における対称詞の使用状況 藤原世里名

日本手話における音韻パラメータと意味の関係に

ついての考察 湯川かのん

—位置パラメータに注目して—

心理学専攻

音声の発話速度が話者の性格印象に与える影響

梅谷 真子

大学生の学校不適応とソーシャル・スキルおよび

自尊感情との関連 岡 茉里奈

男女大学生の身体満足度にメディアが与える影響

—男女間の差に着目して— 加藤 杏奈

文章を用いた説得における両面的コミュニケーション

シヨンの効果 熊谷創一朗

気分誘導効果を使った感情に関する認知の個人差

—音楽の気分誘導後の感情状態と曖昧図版における感情の解釈との関連— 笹岡 由菜

大学生を対象にした友人関係における「自己表明」と「他者の表明を望む気持ち」の心理的要因

寺田 千咲

アクティブラーニングが消費者の購買意思決定に与える影響

対面的情報収集が就職活動意欲に与える影響 中村 勇輝

—対面的な支えの必要性の検討— 三浦 篤史

大学生を対象とする、アサーティブネス・トレーニングの研究

—アサーティブネス・トレーニングによる社会的スキルの向上— 吉田 圭佑

乳幼児を持つ親のメンタルヘルスとそれに関連する要因

豊村 素生

親子間コミュニケーションと学校適応感との関連

在間 有希

中学生の学級適応感と自己肯定感の関連

植木 雪音

飼い主が飼い犬に対して持つ視覚的バイアス

奥川 海優

「抱きしめる」行為が母子のかかわりと母親の育児ストレスに与える影響

神田 実結

絵本「一〇〇万回生きたねこ」の物語受容からみる親子間の価値観の類似性

北口 里穂

乳幼児の睡眠時と覚醒時における行動の関連

櫻井 遥太

子どもの孤食と共食における食事行動の違い

佐藤 来美

幼児と大人の幼児図式に対する可愛らしさ知覚および援助行動の差異

立花奈央子

塗り絵から見た幼児の色彩による感情表現

中村 彩華

日本と韓国の乳児の泣き声に対する解釈の違い

LEE Seongho

匂い手がかりによる無意図的想起と嗅覚イメージ能力の個人差に関する大学生と高齢者の比較研究

青山 陸実

女子柔道選手における心理的スキルの様相

—思い入れと競技レベルに着目して— 射手矢味香

陸上ホッケー競技能力と情動知能・心理的競技能力との関係

亀井 涼平

女子大学生における母娘関係と対人関係の関連について

坂上 遥

- 大学生における自己愛傾向と達成動機の関連性について
田中凜太郎
- 出来事を想起する際の口頭による嘘が後の記憶に及ぼす影響について
坪川 智里
- 筆跡に基づく単純接触効果の生起と一般化
—大学生と高齢者での比較—
松川 友紀
- 対人関係との関連からみた防衛機制としての仮想的有能感
三島奈那子
- 日常生活の注意経験と失敗傾向の個人差におけるストループ・逆ストループ干渉との関連
宮本 霞
- 大学生のSNS依存傾向とSNSでの自己開示との関連について
森田ちふみ
- EATを用いた抑制機能に関する大学生と高齢者の比較研究
吉田 裕香
- 発達障害生徒の保護者との関係構築における教師の困難とその支援
朝倉みずき
- 不登校児の教育復帰における別室登校の支援方法
—ある高校におけるインタビューを通して—
岩谷祥太郎
- 母子家庭で育った青年の家庭形成意欲
—大学生へのインタビューを通して—
秋葉 宏美
- 10代女性の妊娠から育児までの心理的プロセスとその支援
小野 鈴音
- 同性間と異性間におけるストーカー被害の差異
—ストーカー被害者の語りから—
崔 梨央
- 大学への進学動機が大学入学後の適応感と友人関係に及ぼす影響について
竹内 真梨
- 経済的家庭環境が大学生のキャリア感に及ぼす影響
田中 風名
- 青年期における家族機能と動的家族画の特徴との関連
橋口 愛実
- 女子大学生からみた親の呼称と親密性の関係について
福山 愛子
- 課題の遂行において先延ばし行動を行う大学生の心理的プロセスとその要因
TIAN Cheng
- 大学生の恋愛に対する態度と自己認知の関連
石田 優佳
- 大学生における親からの期待と過剰適応傾向
—親への信頼感との関連から—
鯉森 春佳
- 他者から受ける自己開示に対する心理的反応
—自己愛傾向の観点から—
濱口 大知
- 友人との関係性による自己卑下呈示動機の違い
林 明日香
- 喫煙所におけるマナーとコミュニケーション
—大学、駅前、公園、繁華街の観察から—
吉増 鮎
- ADHDに対する知識が健常者の障害理解に及ぼす影響
饗庭 桃子
- グループインタビューを用いた大学生の「家族」観についての研究
—血縁関係に焦点をあてて—
浅井 実恵
- 原発事故後の福島県における風評被害と立ち直り
—農業・商業者へのフィールドワークを通して—
浅見 純音
- 避難区域外での行動選択と支援に関する研究
—福島県の住民の語りから—
有澤 晴香
- ダメ男の実態及びダメ男との関係構築・維持の構造
池上 優衣
- 分離と共生のポリテイクス
—A小学校におけるダウン症児と支援者たちの交流の観察—
加藤 咲香
- カプセルの有無が化粧品選択に与える心理的効果
児島 奈那
- ゼミ内における笑い場面の分類と文脈について
中澤 拓磨
- おごり行動から見る日本のおごり文化の検討
—半構造化面接におけるおごりの経験談と価値観についての調査より—
中山 裕貴
- 人はなぜ「人助け」を肯定的に捉えられないのか
—ボランティア活動に対する態度の分析とその態度変容方略の検討—
前川 雄飛
- 自傷行為を行う生徒と関わる担任教師に対する支援のあり方
—複線径路・等至性モデリング(TEM)による分析—
守屋 彩加
- 中年期女性におけるソーシャル・サポートと自尊心
伊木明日香
- 継時的自己評価理論における想起時の視点について
今井優香里
- 自己像の安定性における自己像のゆさぶりが劣等感に及ぼす効果
上田 菜月

- 片思いが実らない時の感情と行動的反応
—大学生時までの失恋を対象とした検討— 金子 知紗
- 認知負荷が感情ブライミングに及ぼす影響 島中 萌衣
- 二色配色の調和に及ぼす色の二属性の影響
—明度・彩度に注目して— 原 麻友佳
- 第三者への罰行動による協力行動の変容 櫻本 慧
- 一カ国外国語学習者と二カ国外国語学習者のワーキングメモリーについての検討
—両耳分離聴タスクと言語刺激課題とRST— JIANG Yilin
- 現代の大学生におけるオノマトベと五感の関連性について 伊藤 優花
- オカダンゴムシのオペラント条件づけ 今村 英香
- 顔の部位補正による印象評定への影響 寅松 涼太
- 化粧と外出先の関連性について 中野 睦月
- 方言に対する魅力の潜在的態度についての実験的検討 林 夕生
- ボディイメージと自己身体印象の関係
—手の写真刺激を用いて— 松下 彩花
- 日本の大学生スポーツ選手のギャンブルと健康リスク行動 朝倉 拓巳
- マインドフルネス特性と特性不安の関連性
—注意、三つの自己の観点から— 加藤 諒
- IRAPを用いた方言に特徴的なルール支配行動に関する研究 亀田 憲太
- 心理的柔軟性への介入が及ぼす影響について
—自尊感情、不安、対人認知への関連— 唐澤茉莉子
- 計算課題における勇気づけ教示が認知的方略に及ぼす影響について 田尾 杏菜
- 大学生競技者の賞賛獲得欲求がセルフ・ハンディキャッピングに及ぼす影響の検討
—目標志向性との関係から— 田中健太郎
- 漸進的筋弛緩法によるリラックス反応の条件づけ 谷本 友香
- 大学生の感情労働におけるストレスコーピングがストレス反応に及ぼす影響 藤 愛実
- 理想自己へのとらわれが心理的柔軟性に及ぼす影響について 益田 侑実
- 運動時における言語の使用がその後の運動に及ぼす影響 森 紗椰加
- 大学生における、リスク及び遅延期間が投資金額と求める付加価値に与える影響 生田 敬也
- コンビニエンスストア利用客への心理的介入によるごみの分別行動の変容 川戸 健司
- 大学生における主張性と性格および経験の関連の検討 前波 優佑
- 大学生の学習環境の改善についての検討 盛井 清花
- 目標フレーミングによる単純作業課題の成果の向上 安井健志朗
- 制御焦点理論に基づいたメッセージ広告と消費者の感情状態が購買意欲にもたらす影響 山本 悠斗
- もったいない情動特性とホーディング傾向尺度との関連性の検討 中川 有沙
- 多元的な共感性と社会的スキルの関連性 瀬川かおる
- 不安の予期が心理的防衛に与える影響 谷口裕里江
- 大学生の自己愛傾向が恋愛関係に与える影響 西本 遥奈
- 存在脅威管理理論における存在論的恐怖を感じる時点についての研究 福成 明博
- 日本語の自称詞が使用者に対する印象に与える影響 三成 祐太
- 単純接触効果の一般化の検討
—文房具画像を用いて— 生田幸太郎
- 触文字の弁別 草木 昂佑
- 学習経験のない言語の学習における書字方向の違いが与える影響 坂本 英
- 騒音が記憶作業成績に及ぼす影響 佐々田 壘
- 順応による腕の角度知覚変化 田中瑛一朗
- 情報量の違いが単一的に時間評価へ与える影響 那珂 真力
- パーソナルテンポと好みのテンポの関連性の検討 中西 静華
- 色が記憶の再認成績に及ぼす影響 西澤日奈瑛
- 目撃記憶における再認の正答率と確信度評定の関連 西村 渚

図解が文章理解に及ぼす影響

—初心者 の図解と熟達者の図解の違いを検討—

大橋真那美

読書経験と音読・黙読が文章理解に与える影響

木下 萌香

顔写真の反復呈示における単純接触効果の検討

—正像と鏡像の顔写真を用いて— 九里 果穂

ポスター提示によるステレオタイプ抑制方略の

検討 小池 知花

環境的文脈依存効果と気分依存効果の交互作用の

検討・匂い手がかりを用いて 迫 優希

調性・無調性メロディにおける符号化へのテンポ

の影響について 瀧 ちはる

感情価と覚醒度の異なる単語の記憶成績について

谷口 真穂

説得的メッセージの物語性が態度変化に及ぼす

影響 —読者と登場人物の類似性の関連について— 二階 美樹

エピソード的カテゴリにおける検索誘導性忘却の

解除 堀内公美子

—刺激呈示時間による記憶表象の強度との関連に

ついて— 堀内公美子

単語の意味と書体の印象の一致が単語処理に及ぼ

す影響・ルビの提示による検討 松本 奏百

高さとの距離における、視覚的心理の変化

東 克樹

主題の性質の違いが概念比喩による知識変容に

及ぼす影響 植野 涼

不快画像が時間評価に与える影響

写真撮影後の補正が及ぼす食品と人物の印象の

検討 梶井美恵

飲食場面における座席選択行動

ランチョンマツ トによる誘引効果の検討 木村 涼香

散在神経系を持つ動物における連合学習成立の

検討・サカサクラゲを用いた古典的条件づけ 長谷川依保

色照明が気分 に及ぼす影響 平尾 康陽

立命館大学の衣笠キャンパスで心理学を学ぶ学生

と大阪いばらきキャンパスで心理学を学ぶ学

生、どちらが幸せか 平尾 瑠璃

運動する物体における方向の違いが時間知覚に

与える影響 森田 佳穂

次の一手課題に基づく囲碁の心理的側面の検討

吉村 維倫

表情変形による感情体験の操作に意識が及ぼす

影響 大橋 佳奈

状況的自己知識が感情制御効果をもたらすメカニ

ズム 片桐愛里沙

—行動準備性の視点から— 片桐愛里沙

一般的信頼と特定他者に対する信頼の違い

—信頼性判断の情報量に着目して— 宮本 惇平

すれ違い歩行における対向者の方向と回避判断に

ついて 三好 駿人

観察者の性格特性が行動から推定する他者の性格

特性に及ぼす影響について 毛利 優花

非典型的な羞恥発生状況における再評価の感情

制御効果の検証 WANG Mengyang

模倣行為が日本語学習に与える影響 XU Yukai

日本語におけるペイカーペイカーパラドクスの

検証 川島美佳子

言語陰蔽効果の抑制 小林 睦季

欺瞞検出に対する脆弱性認知と批判的思考態度の

影響 田中 稜

感情制御に対するワーキングメモリ容量の影響の

検討 谷川未紗都

リスク予防行動に対する個別事例情報の影響

西川 千尋

アンカリング効果に対する概念プライミングの

影響 能島 貴之

黙読と音読による文章理解の違い…注意資源に着

目した検討 藤田 真也

意思決定状況における予期後悔の抑制要因…他者

意見の影響 宮崎 直哉

物語への移入による態度変化と自尊心の関連

宮脇 拓平

SNSにおける自己開示とその関連要因

森川菜々子

利用者との関わりにおけるストレスとその対処

法、および労働の継続について

—五年以上勤務されている訪問介護員の語りから—

浮田千紗子

- 一人で行う笑いヨガが与える心理的効果
内田信之介
- 大学生の日常嗜好音楽聴取による気分変容効果に
ついでの研究
加藤 幸美
- カラーミュージック療法における気分変化及び質的差異の
検証
坂口 龍也
- ―箱庭療法と比較して―
改善したい心の傾向について「外在化」して考
えることの有効性について
佐藤 友紀
- 「演じる」ことの心的意味
霜田 菜月
- 非専門家の対人援助行動における援助者自身の
心的過程
鈴木ひかり
- ―個別かつ長期的な対人援助場面に着目して―
ネイルケアにおける心理変化
寺岡 芽美
- 対人葛藤場面における納得のいく許容についての
研究
中田明日香
- 教員の教職アイデンティティとレジリエンスの
関連
藤田 佳恵
- ―三種類の尺度を用いた質問紙調査を通して―
元気な高齢者の主観的幸福感とその規定要因との
関連
藤原 彩
- テーマリサーチゼミナール
- Three Kingdoms の改変についての考察
高島 昂太
- 反戦映画としての「レッドクリフ」
日高 由菜
- The Current State of Ecotourism in Shiretoko:
Problems and Possible Solutions
中川この実
- Sustainable Tourism in Caye Caulker (Belize)
山内 洋介
- 穂村弘作家論
藤原 凱
- 竹中半兵衛と諸葛亮
宮本 麗旺